

岐阜県内経済情勢

令和5年7月26日

財務省東海財務局 岐阜財務事務所

1. 総論

【総括判断】「岐阜県内経済は、持ち直している」

| 項目 | 前回(5年4月判断) | 今回(5年7月判断) | 前回 比較 |
|------|------------|------------|----------|
| 総括判断 | 持ち直している | 持ち直している | |

(注) 5年7月判断は、前回4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、緩やかに持ち直している。生産活動は、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。

【各項目の判断】

| 項目 | 前回(5年4月判断) | 今回(5年7月判断) | 前回 比較 |
|------------|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 個人消費 | 緩やかに持ち直している | 緩やかに持ち直している | |
| 生産活動 | 緩やかに持ち直している | 緩やかに持ち直している | \Diamond |
| 雇用情勢 | 緩やかに改善しつつある | 緩やかに改善しつつある | \Rightarrow |
| 設備投資 | 4年度は増加見込み | 5年度は増加見込み | |
| 企業収益 | 4年度は増益見込み | 5年度は減益見込み | $\stackrel{\sim}{\Sigma}$ |
| 企業の 景況感 | 全産業の現状判断(5年1-3月期) は「下降」超 | 全産業の現状判断(5年4-6月期) は「下降」超 | \Rightarrow |
| 住宅建設 | 前年を下回っている | 前年を下回っている | |
| 公共事業 | 前年を下回っている | 前年を下回っている | |
| 企業倒産 | 件数は前年を上回っている | 件数は前年を上回っている | |

【先行き】

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

【個人消費】緩やかに持ち直している

百貨店・スーパー販売は、衣料品は回復しつつあるものの、主力の飲食料品が横ばいであることから、全体では横ばいとなっている。

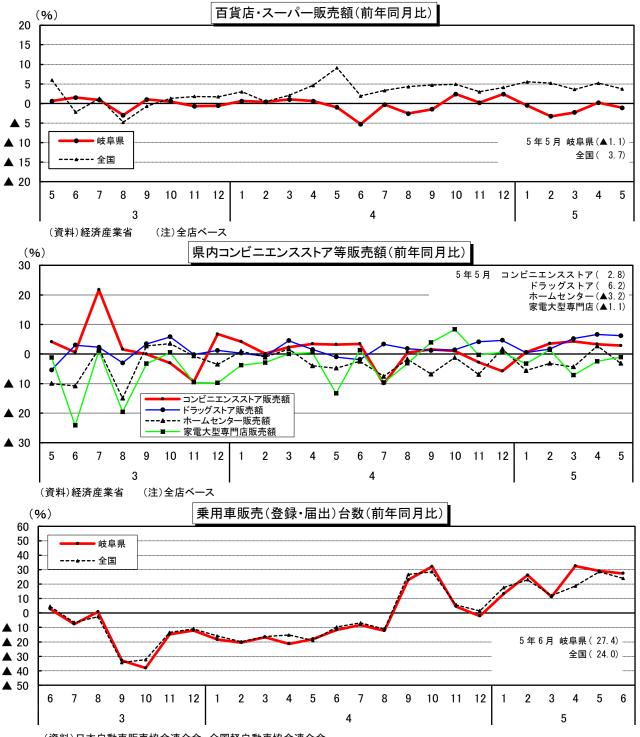
コンビニエンスストア販売は、緩やかに持ち直している。

ドラッグストア販売は、堅調となっている。

ホームセンター販売は、弱い動きとなっている。

家電大型専門店販売は、弱い動きとなっている。

乗用車販売は、緩やかに持ち直している。



(資料)日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会

【生産活動】緩やかに持ち直している

輸送機械は、自動車、自動車部品を中心に持ち直している。

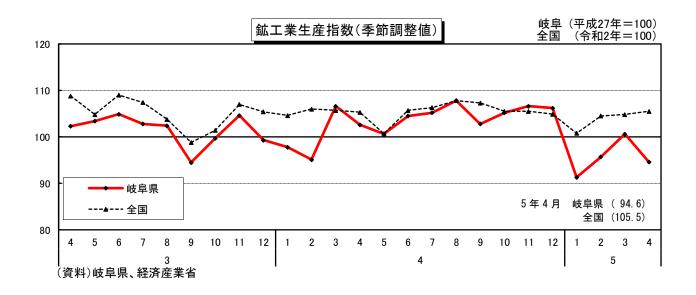
汎用・生産用・業務用機械は、金属工作機械は高水準で推移しているものの、油圧機器、給排水栓類は弱含んでいることから、全体では弱含んでいる。

電気機械は、電子回路基板を中心に弱い動きとなっている。

窯業・土石は、セラミックフィルタ、タイルを中心に弱い動きとなっている。

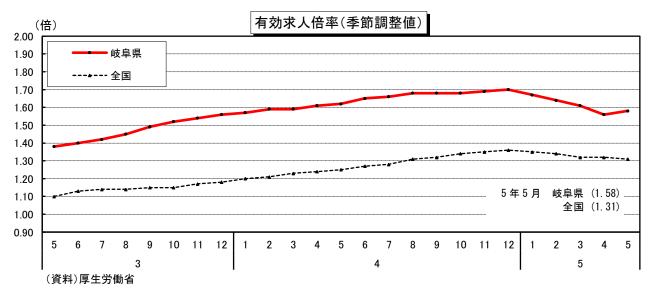
プラスチックは、容器、フィルムを中心に弱い動きがみられることから、全体では弱い動きとなっている。

金属製品は、ボルト・ナットは自動車向けを中心に持ち直している。



【雇用情勢】緩やかに改善しつつある

有効求人倍率は、おおむね横ばいで推移している。



3. 県内景気に関する地域の声

個人消費

・新規出店の効果のほか、外出機会の増加等により化粧品や飲食料品が好調であることな どから、売上は前年を上回っている。

(ドラッグストア)

・販売台数は前年を上回っている。半導体不足等による供給制約は解消に向かっており、 メーカーからの供給が回復、販売増加につながっている。

(乗用車販売)

・商品の値上げにより冷蔵庫等の白物家電が不調。節約志向により以前より長く冷蔵庫等 の白物家電を使う顧客が増えているように感じる。

(家電大型専門店)

生産活動

・メーカーの生産増加により上向いている。半導体不足の影響はかなり緩和されており、 これまで生産直前で受注が下振れすることが多かったが、少なくなってきた。

(輸送機械)

・国内・海外とも需要が減少傾向で落ち着いてきた。コロナ禍で高まった需要が一服している模様。生産も受注同様、前期比で若干減少し、工場も忙しい状況ではない。

(汎用·生産用·業務用機械)

・主力の一般工業用の需要減少に伴い、前期から生産の減少傾向が続いている。サプライヤー、当社とも在庫がある状況で出荷分を生産しているのみで動きがない。

(プラスチック)

雇用情勢

・人手不足の状況が続いている。増産に向けて採用もしているが、取り合いになっており、応募がない。残業もしており、忙しい。

(金属製品)

・宿泊者の増加により人手不足が継続している。大型連休には小さな宿泊施設では宿泊予約を8割くらいに抑えたところもある。宿泊メニューの見直しにより1泊朝食付きから朝食なしへ変更し、省力化へ対応する宿泊施設もあるようだ。

(公的機関)

- 1. 本調査結果に関する問い合わせは下記にお願いします。 財務省東海財務局 岐阜財務事務所 財務課 TEL (058) 247-4112 (ダイヤルイン)
- 2. 本調査結果の概要は下記ホームページでもご覧頂けます。 https://lfb.mof.go.jp/tokai/gifu.htm